

# そこに

## 権利制限 政策動向

著作権 侵害 表現 生成 非享受 目的 著作権 侵害 表現 生成 非享受 目的

「ここに要はあるんか?」というキヤッチコピー自体は、ありふれた表現であり、創作性が否定されるため、じつは著作物として保護される可能性は低いんだ。

## はあるんか?

- ◆ **取り組み**
  - ◆ **定例会 (月次)**
    - 文化庁審議会の検討状況や著作権関連動向の情報共有、意見交換
    - チーム別活動 (国内外政策動向/新技術/リーガル・ナレッジ・スナーズチームに分かれてテーマ研究)
  - ◆ **パブリックコメント対応等の政策提言活動 (随時)**
  - ◆ **有識者訪問 (大学教授、会員企業の施設等を訪問し著作権の考察を深める)**

### メンバー所属企業

インテュイティブ ハピネット NITテック 東洋エレビル 大正製紙 ユニコーン	TOPPANホールディングス 京セラ 東日本旅客鉄道 コニヤコニヤエクスポート 富士通 大日本印刷	BIPROGY ゼンリン KADOKAWA 日産自動車 パナソニック オールデン ソコルエレクトロニクス グロウ	KADON キリン 三菱商事 PCHD ヤマハ 東芝 ジェン川
--	--	---	---

## 著作権委員会 委員長



文化にも産業にもかかわりのある著作権、奥深いです。

## 国内外政策動向チーム(11名)

多様性 真面目 分析力 明るさ

チームワーク

新しいもの好き

著作権チーム(7名)

著作権に関する企業内教育・研修・啓蒙活動の在り方を研究しています。具体的には、企業内で使える教育資料作成やJIPA研修コースへの講師派遣等があります。今年度の研究テーマは、企業内で起り得るシチュエーションを通して著作権に関するリスク意識の発芽を促す、「社員への著作権感向上ツール」の作成です。

著作権に関する企業内教育・研修・啓蒙活動の在り方を研究しています。具体的には、企業内で使える教育資料作成やJIPA研修コースへの講師派遣等があります。今年度の研究テーマは、企業内で起り得るシチュエーションを通して著作権に関するリスク意識の発芽を促す、「社員への著作権感向上ツール」の作成です。

Abe	Wakabayashi	Yoshino	Ishtiyeva	Kawamura	Kurashina	Hashimoto
Amekawa	NITテック	ユニコーン	コニヤコニヤ	大日本印刷	BIPROGY	ゼンリン
Hashimoto	KADOKAWA	Hitayama	Furukawa	PCHD	ユニコーン	Myamino
Hashimoto	KADOKAWA	Hitayama	Furukawa	PCHD	ユニコーン	Myamino

リーガル・ナレッジ・スナーズチーム(6名)

遠方からのリアル参加者 社内貢献度 向上

委員会活動と業務のバランス 小難しさ

Asahi	Adachi	Araki	Uehara	Noguchi	Oramoto
Asahi	Adachi	Araki	Uehara	Noguchi	Oramoto

## 活動実績

懇親会 納涼会 有識者訪問@大阪 お疲れ様会

2024 / 2025

情報共有トピック

政府資料「知的財産推進計画2024」と「新たなリーガルサービス戦略・コンテンツ戦略」

所属メンバーの自社の取り組み例

文化庁資料「AIと著作権に関する」

DX時代における適切な対応選定

文化庁資料「AIと著作権に関する」

チャットリスト&カイタンズ

・論説資料  
・解説資料  
・研修資料  
etc...